

呉市版 調査票のイメージ

○調査の対象となる子どもの保護者が記入することを想定

配布時期 平成25年 月 日 ()

回収締切 平成25年 月 日 ()

配布対象 未就園児を持つ世帯 (無作為抽出)

配布件数 〇〇〇〇件

呉市子ども・子育て支援に関するニーズ調査（就学前児童用）

【調査ご協力をお願い】

日頃より呉市政についてご理解とご協力をいただきありがとうございます。

本市では、子ども・子育て支援法（平成24年法律第65号）に基づく新たな子ども・子育て支援の制度（以下「子ども・子育て支援制度」といいます。）のもとで、教育・保育・子育て支援の充実を図るため、5年間で1期とする子ども・子育て支援事業計画を作成し、計画的に給付・事業を実施することとしています。（平成27年度から実施予定）

本調査では、この計画で確保を図るべき教育・子育て支援の「量の見込み」の算出や子育て支援制度の総合的な推進を図るために、市民の皆さんの教育・保育・子育て支援に関する「現在の利用状況」や「今後の利用希望」などを把握するために行うものです。

この調査は、市内にお住まいで小学校就学前のお子さんがおられる世帯の中から**無作為に選ばせていただき、ご協力をお願いしています。**

回答は、市や国・県の子育て支援施策の検討のためのみに利用させていただくもので、**回答者個人が特定されたり、個々の回答内容が他の目的に利用されることはありません。**

つきましては、お忙しいところ恐れ入りますが、調査の趣旨をご理解いただき、是非ともご回答いただきますようお願いいたします。

平成25年10月
呉市

子ども・子育て支援制度は、次のような考え方に基づいています。

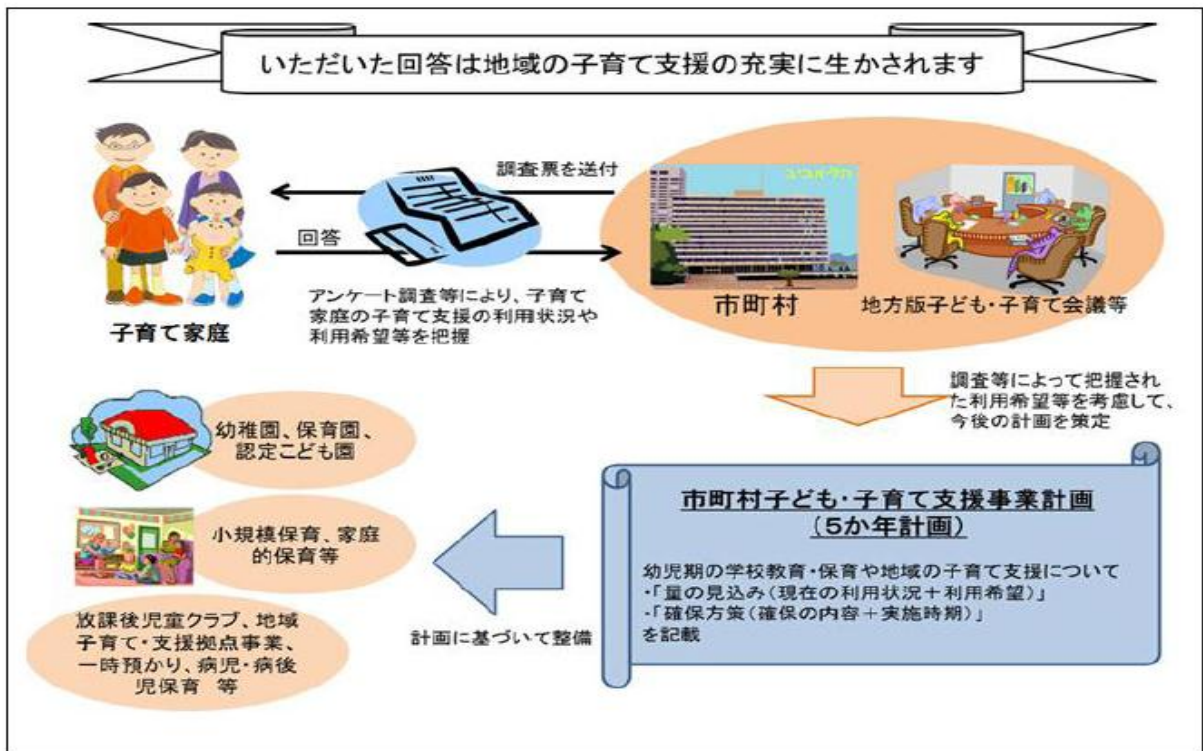
●子ども・子育て支援制度は、急速な少子化の進行、家庭・地域を取り巻く環境の変化に対応して、子どもや保護者に必要な支援を行い、一人ひとりの子どもが健やかに成長することができる社会を実現することを目的としています。

●子どもの成長において、乳児期におけるしっかりとした愛着形成を基礎とした情緒の安定や他者への信頼感の醸成、幼児期における他者との関わりや基本的な生きる力の獲得、学童期における心身の健全な発達を通じて、一人ひとりがかけがいのない個性ある存在として認められるとともに、自己肯定感を持って育まれることが重要です。

子ども・子育て支援制度は、社会全体の責任として、そのような環境を整備することを目指しています。

●子ども・子育て支援制度は、以上のような考え方をもとに、保護者には子育てについての第一義的責任があることを前提としつつ、保護者が子育てについての責任を果たすことや、子育ての権利を享受することが可能となるような支援を行うものです。

地域や社会が保護者に寄り添い、子育てに対する不安、孤立感を和らげることを通じて、保護者が自己肯定感を持ちながら子どもと向き合える環境を整え、親としての成長を支援し、子育てや子どもの成長に喜びや生きがいを感じることができるような支援を目指しています。



(用語の定義)

この調査票における用語の定義は以下のとおり

- ・ 幼稚園：学校教育法に定める、3～5歳児に対して学校教育を行う施設（学校教育法第22条）
- ・ 保育園：児童福祉法に定める、保育を必要とする0～5歳児に対して保育を行う施設（児童福祉法第39条）
- ・ 認定こども園：幼稚園と保育園の機能を併せ持つ施設（就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律第2条第6項）
- ・ 子育て：教育・保育その他の子どもの健やかな成長のために行われる支援

【ご記入にあたってのお願い】

1. 特にことわりのある場合以外は、**お送りした封筒に名前が記載されているお子さん**についてご記入ください。
2. アンケートは、**お子さんの保護者**の方がご記入ください。もし、保護者の方が書けない場合は、身近な方が保護者の意見を聞きながらご記入くださいますようお願いいたします。
3. ご回答は、**選択肢に○印をつけていただく場合と数字などをご記入**いただく場合があります。
4. 選択肢の場合、**お選びいただく数が設問によって異なります**ので注意書きに従ってください。また、「**その他**」をお選びいただく場合は、その後にある（ ）内に**具体的な内容**をご記入ください。
5. 数字で時間（時刻）をご記入いただく場合は、**24時間制（例：午後6時→18時）**でご記入ください。
6. 設問によってご回答いただく方が限られる場合がありますので、**ことわり書き**に従ってご回答ください。
7. ご記入いただきましたら、お手数ですが、同封の**返信用封筒に入れ**、封をした後、**平成25年 月 日（ ）**までに切手をはらずにそのまま投函ください。
なお、封筒、調査票への氏名の記入は不要です。
8. ここで回答していただいた内容は（施設や事業の利用希望）は、施設や事業の具体的な利用の可否を確認・決定するものではありません。将来の利用希望は、変更していただいて構いません。
9. ご不明な点、調査に関するお問い合わせは、下記のお問い合わせ先までお願いします。

【お問い合わせ先】

呉市役所 福祉保健部 子育て支援課

〒737-0041

呉市和庄1丁目2番13号

電話番号 (0823) 25-3254

ファックス (0823) 24-6720

時間：午前8時30分～午後5時15分（土・日・祝は除く）

お子さんとご家族の状況についてお伺いします。

問 1 お住まいの地区としてあてはまる番号ひとつに○印をつけてください。

- | | | | | | |
|--------|--------|--------|--------|---------|--------|
| 1. 中央 | 2. 吉浦 | 3. 警固屋 | 4. 阿賀 | 5. 広 | 6. 仁方 |
| 7. 宮原 | 8. 天応 | 9. 昭和 | 10. 郷原 | 11. 下蒲刈 | 12. 川尻 |
| 13. 音戸 | 14. 倉橋 | 15. 蒲刈 | 16. 安浦 | 17. 豊浜 | 18. 豊 |

問 2 宛名のお子さんの生年月月をご記入ください。

平成 年 月 生まれ

問 3 宛名のお子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。宛名のお子さんを含めた人数を口内にご記入ください。お2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の生年月月をご記入ください。

きょうだいの数 人 末子の生年月 平成 年 月 生まれ

問 4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。あてはまる番号ひとつだけに○印をつけてください。

1. 母親 2. 父親 3. その他 ()

問 5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。あてはまる番号ひとつだけに○印をつけてください。

1. 配偶者がいる 2. 配偶者がいない

問 6 宛名のお子さんの子育て（教育含む）を主にしている方として、あてはまる番号ひとつだけに○印をつけてください。続柄はお子さんからみた関係です。

1. 父母ともに 2. 主に母親 3. 主に父親 4. 主に祖父母
5. その他 ()

子どもの育ちをめぐる環境について伺います。

問 7 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）に日常的に関わっている方はどなた（施設）ですか。お子さんから見た関係であてはまる番号すべてに○印をつけてください。

- | | | | | |
|-----------|-----------|---------|--------|--------|
| 1. 父母ともに | 2. 母親 | 3. 父親 | 4. 祖父母 | 5. 幼稚園 |
| 6. 保育所（園） | 7. 認定子ども園 | 8. その他（ | ） | |

問 8 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。あてはまる番号すべてに○印をつけてください。

- | |
|------------------------------------|
| 1. 日常的に祖父母などの親族にみてもらえる |
| 2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる |
| 3. 日常的に子どもをみてもらえる知人・友人がいる |
| 4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる知人・友人がいる |
| 5. いずれもない |

問 9 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。あてはまる番号ひとつに○印をつけてください。

- | | |
|------------------|------------------|
| 1. いる／ある → 問9-1へ | 2. いない／ない → 問10へ |
|------------------|------------------|

問 9 問9で「1. いる／ある」に○印をつけた方に伺います。お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。あてはまる番号すべてに○印をつけてください。

- | | |
|--------------------|---------------------------------------|
| 1. 祖父母等の親族 | 2. 友人や知人 |
| 3. 近所の人 | 4. 子育て支援施設
(地域子育て支援拠点, 児童館, NPO 等) |
| 5. 保健所・保健センター | 6. 保育士 |
| 7. 幼稚園教諭 | 8. 民生委員・児童委員 |
| 9. かかりつけの医師 | 10. 自治体の子育て関連担当窓口 |
| 11. その他（例：ベビーシッター） | |

問10 子育て（教育を含む）をする上で、周囲（身近な人、行政担当者等）からどのようなサポートがあればよいとお考えでしょうか。自由にお書きください。

 <hr/>

お子さんの保護者の就労状況について伺います。

問1 1 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）を伺います。あてはまる番号ひとつに○印をつけてください。

フルタイム…週に5日程度、1日8時間程度の就労
パート・アルバイト…フルタイム以外の就労

(1) 母親【父子家庭の場合は記入不要】

1. フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
2. フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である
3. パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
4. パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない
6. これまでに就労したことがない

→(1)-1へ

(1) 母親で「1～4」（就労している）を選ばれた方に伺います。

問 1週あたりの「就労日数」、1日あたりの「就労時間（残業時間を含む）」と「家を出る時間」、「帰宅時間」をお答えください。

※一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えいただき、産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

(1) -1 就労日数、就労時間

就労日数 1週あたり 日 就労時間 1日あたり 時間

(1) -2 家を出る時間、帰宅時間

家を出る時間 時 分 帰宅時間 時 分

※時間は、必ず24時間制でお答えください。（例：午後8時30分→20時30分）

(2) 父親【母子家庭の場合は記入不要】

1. フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
2. フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である
3. パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
4. パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない
6. これまでに就労したことがない

→(2)-1へ

(2) 父親で「1～4」(就労している)を選ばれた方に伺います。

問 1週あたりの「就労日数」、1日あたりの「就労時間(残業時間を含む)」と「家を出る時間」、「帰宅時間」をお答えください。

※一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えいただき、産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

(2) -1 就労日数, 就労時間

就労日数	1週あたり	<input type="text"/>	日	就労時間	1日あたり	<input type="text"/>	時間
------	-------	----------------------	---	------	-------	----------------------	----

(2) -2 家を出る時間, 帰宅時間

家を出る時間	<input type="text"/>	時	<input type="text"/>	分	帰宅時間	<input type="text"/>	時	<input type="text"/>	分
--------	----------------------	---	----------------------	---	------	----------------------	---	----------------------	---

※時間は、必ず24時間制でお答えください。(例：午後8時30分→20時30分)

問11の(1)母親または(2)父親で「3」「4」(パート・アルバイト就労している等)を選ばれた方に伺います。該当しない場合は、問13または問14へお進みください。

問12 フルタイムへの転換希望はありますか。あてはまる番号ひとつに○印をつけてください。

(1) 母親

<ol style="list-style-type: none">1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みはある2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない3. パート・アルバイト等の就労を続けることを希望4. パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい
--

(2) 父親

<ol style="list-style-type: none">1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みはある2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない3. パート・アルバイト等の就労を続けることを希望4. パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい
--

問1 1の(1) 母親または(2) 父親で「5. 以前は就労していたが、現在は就労していない」「6. これまで就労したことがない」を選ばれた方に伺います。該当しない場合は、問1 4へお進みください。

問1 3 就労したいという希望はありますか。あてはまる番号・記号に○印をつけ、該当する口内には数字をご記入ください。

(1) 母親

1. 子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）

2. 1年より先、一番下の子どもが 歳になったところに就労したい

3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい

→希望する就労形態 ア. フルタイム（1週5日程度、1日8時間程度の就労）
 イ. パートタイム、アルバイト等（「ア」以外）

→（1週あたり 日、1日あたり 時間）

(2) 父親

1. 子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）

2. 1年より先、一番下の子どもが 歳になったところに就労したい

3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい

→希望する就労形態 ア. フルタイム（1週5日程度、1日8時間程度の就労）
 イ. パートタイム、アルバイト等（「ア」以外）

→（1週あたり 日、1日あたり 時間）

問1 4 すべての方に伺います。あなたの生活の中で「仕事時間」と「家事（育児）・プライベートな生活時間」の優先度について伺います。「希望」と「現実」それぞれについて回答欄の中から、あてはまるものひとつに○印をつけてください。

「希望」

1. 仕事時間を優先

2. 家事（育児）時間を優先

3. プライベートを優先

4. その他（ ）

「現実」

1. 仕事時間を優先

2. 家事（育児）時間を優先

3. プライベートを優先

4. その他（ ）

お子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について伺います。

「定期的な教育・保育事業」とは、月単位で定期的にご利用している事業を指します。
具体的には、幼稚園や保育所等、問 15-1 に示した事業が含まれます。
以下の設問も同様の定義です。事業内容の説明については、問 15-1 を参照してください。

問 15 宛名のお子さんは、現在、幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育事業」を利用されていますか。あてはまる番号ひとつに○印をつけてください。

1. 利用している (→問 15-1 へ) 2. 利用していない (問 15-2 へ)

問 15-1 ~ 15-3 は、問 15 で「1. 利用している」を選ばれた方に伺います。

問 15-1 宛名のお子さんは、現在、平日どのような教育・保育事業を利用していますか。次の中から、年間を通じて「定期的に」利用されているものすべてに○印をつけてください。

- | | |
|---|---|
| 1. 幼稚園
(通常の就園時間の利用) | 2. 幼稚園の預かり保育
(通常の就園時間を延長して預かる
事業のうち、定期的な利用のみ) |
| 3. 認可保育所(園)
(一定の基準に適合した施設で本市の
認可を受けた 20 人以上のもの) | 4. 認定こども園
(幼稚園と保育所の機能を併せ持つ施設) |
| 5. 家庭的保育
(一定の資格要件を満たす保育者が
自宅等で 5 人以下子どもを保育する事業) | 6. 事業所内保育施設
(企業が主に従業員用に運営する施設) |
| 7. その他の保育施設
(ベビーホテル、
託児所等認可外保育施設) | 8. 居宅訪問型保育
(一定の資格要件を満たす保育者が子ども
の家庭で保育する事業) |
| 9. ファミリーサポートセンター
(地域の有償ボランティアによる
子育て支援事業) | 10. その他 () |

問 15-2 平日に定期的にご利用している教育・保育事業について、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。枠内に具体的な数字をお答えください。
※時間は、必ず 24 時間制でお答えください。(例：午後 8 時 30 分→20 時 30 分)

(1) 現在

1 週あたり 日

1 日あたり 時間 (時間帯 時 分から 時 分まで)

(2) 希望

1 週あたり 日

1 日あたり 時間 (時間帯 時 分から 時 分まで)

問15-3 平日に定期的に教育・保育事業を利用されている理由について伺います。主な理由としてあてはまる番号すべてに○印をつけてください。

1. 子どもの教育や発達のため
2. 子育て（教育を含む）をしている方が現在就労している
3. 子育て（教育を含む）をしている方が就労予定である／求職中である
4. 子育て（教育を含む）をしている方が家族・親族がなどの介護をしている
5. 子育て（教育を含む）をしている方が病気や障害がある
6. 子育て（教育を含む）をしている方が学生である
7. その他（ ）

問15-4は、問15で「2. 利用していない」を選ばれた方に伺います。

問15-4 利用していない理由は何ですか。主な理由としてあてはまる番号すべてに○印をつけてください。

1. 利用する必要がない
（子どもの教育や発達のため、子どもの母親か父親が就労していないなど）
2. 子どもの祖父母や親戚の人がみている
3. 近所の人や父母の知人・友人がみている
4. 利用したいが、保育・教育の事業に空きがない
5. 利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない
6. 利用したいが、延長・夜間等の利用できる時間帯の条件があわない
7. 利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業ではない
8. 子どもがまだ小さいため（ 歳くらいになったら利用しようと考えている）
9. その他（ ）

問16 すべての方に伺います。現在、「利用している」「利用していない」にかかわらず、宛名のお子さんの平日の教育・保育事業として「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。
 下の「利用したい事業」の口内に、1～11の事業を、利用したい順に数字をご記入ください。
 ※必ずしも第8希望まで記入していただく必要はありませんが、上位の利用したい事業が満員の場合などの理由で利用できない場合、他に利用する可能性がある事業はすべてご記入ください。
 ※これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。認可保育園の場合、世帯収入に応じた利用料が設定されています。

利用したい事業	第1希望	<input type="text"/>	番	第5希望	<input type="text"/>	番
	第2希望	<input type="text"/>	番	第6希望	<input type="text"/>	番
	第3希望	<input type="text"/>	番	第7希望	<input type="text"/>	番
	第4希望	<input type="text"/>	番	第8希望	<input type="text"/>	番

- | | |
|---|---|
| 1. 幼稚園
(通常の就園時間の利用) | 2. 幼稚園の預かり保育
(通常の就園時間を延長して預かる事業のうち、定期的な利用のみ) |
| 3. 認可保育所(園)
(一定の基準に適合した施設で本市の認可を受けた20人以上のもの) | 4. 認定こども園
(幼稚園と保育所の機能を併せ持つ施設) |
| 5. 小規模な保育施設
(一定の基準に適合した施設で本市の認可を受けた定員概ね6～19人のもの) | 6. 家庭的保育
(自宅等で5人以下子どもを保育する事業) |
| 7. 事業所内保育施設
(企業が主に従業員用に運営する施設) | 8. その他の保育施設
(ベビーホテル、託児所等認可外保育施設) |
| 9. 居宅訪問型保育
(一定の資格要件を満たす保育者が子どもの家庭で保育する事業) | 10. ファミリーサポートセンター
(地域の有償ボランティアによる子育て支援事業) |
| 11. その他 () | |

すべての方に地域の子育て支援拠点事業の利用状況について伺います。

問17 宛名のお子さんは、現在、親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場（常設オープンスペース、保育所）を利用していますか。利用されている場合は、おおよその利用回数（頻度）をご記入ください。

常設オープンスペース（つどいの広場を含む）とは、子育て中の親子がいつでも気軽に利用することができ、自由に交流できる場を常設的に開設しているものです
 ※ひろひろ・ば（広市民センター3階）、くれくれ・ば（呉駅南 レクレビル4階）などのことです。
 ※呉市では、一部の保育所で育児に関する指導・相談、情報提供などを行っています。

1. 利用している

→ 1週あたり 回 もしくは 1ヶ月あたり 回

2. 利用していない

問18 今は利用していないが、できれば利用したい、あるいは、利用されている方は利用日数を増やしたいと思いませんか。あてはまる番号にひとつだけに○印をつけ、希望がある方は、□内に数字をご記入ください。

1. 利用していないが、今後は利用したい

→ 1週あたり 回 もしくは 1ヶ月あたり 回

2. すでに利用しているが利用日数を増やしたい

→ 1週あたり 回 もしくは 1ヶ月あたり 回

3. 新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない

問19 下記の事業を知っているものやこれまでに利用したことがありますか。また、今後、利用したいと思いませんか。サービスごとにA～Cのそれぞれについて「はい」「いいえ」のいずれかに○印をつけてください。

サービスの内容	A	B	C
	知っている	これまでに利用したことがある	今後利用したい
① 保健センター等で実施している育児教室・育児相談	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
② 保健センターの情報・相談事業	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
③ 家庭教育に関する相談事業	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
④ 青少年指導センター （非行、不登校、いじめ、交友関係等の総合的な窓口）	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑤ 婦人相談・家庭児童相談・児童療育相談 （離婚、いじめ、DV、子どもの発達など）	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ

⑥ 地域子育て支援センター (子育てに関する相談、子育て情報の提供)	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑦ 保健センターが実施する離乳食講座	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑧ くれ子育てねっと (子育てに関する情報ホームページ)	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑨ キッズ☆くれ (子育て情報誌)	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ

お子さんの土曜日・休日や長期休暇中の「定期的な」教育・保育事業について伺います。

問20 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に定期的な教育・保育事業の利用希望がありますか。(一時的な利用希望は除きます)

希望がある場合は、利用したい時間帯を、(例) 9時00分、18時30分のように24時間制で記入ください。なお、これらの事業には、一定の利用者負担が発生します。

※教育・保育事業とは、保育園、幼稚園、認可外保育施設等の事業を指します。親族・知人による預かりは含みません。

(1) 土曜日

- | | |
|-----------------|---|
| 1. 利用する必要がある | 利用したい時間帯をお答えください(例) 18時30分 |
| 2. ほぼ毎週利用したい | } <input type="text"/> 時 <input type="text"/> 分から <input type="text"/> 時 <input type="text"/> 分まで |
| 3. 月に1~2回は利用したい | |

(2) 日曜日・祝日

- | | |
|-----------------|---|
| 1. 利用する必要がある | 利用したい時間帯をお答えください(例) 18時30分 |
| 2. ほぼ毎週利用したい | } <input type="text"/> 時 <input type="text"/> 分から <input type="text"/> 時 <input type="text"/> 分まで |
| 3. 月に1~2回は利用したい | |

問20で「月に1~2回は利用したい」を選ばれた方に伺います。

問20-1 毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。あてはまる答えの番号すべてに○印をつけてください。

- | | |
|------------------------|----------------------------|
| 1. 月に数回仕事が入っているため | 2. 平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため |
| 3. 親や親族などの介護や手伝いが必要なため | 4. 息抜きのため |
| 5. その他 () | |

幼稚園を利用されている方に伺います。

問21 宛名のお子さんについて、夏休み、冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育の利用を希望しますか。希望がある場合は、利用したい時間帯を必ず(例) 9時00分、18時30分のように24時間制でご記入ください。なお、これらのサービスの利用には、一定の利用者負担が発生します。

- | | |
|-----------------|---|
| 1. 利用する必要はない | 利用したい時間帯をお答えください(例) 18時30分 |
| 2. ほぼ毎週利用したい | } <input type="text"/> 時 <input type="text"/> 分から <input type="text"/> 時 <input type="text"/> 分まで |
| 3. 月に1~2回は利用したい | |

問21で「月に1～2回は利用したい」を選ばれた方に伺います。

問21-1 毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。あてはまる答えの番号すべてに○印をつけてください。

- | | |
|------------------------|------------------------|
| 1. 週に数回仕事が入っているため | 2. 買い物などの用事をまとめて済ませるため |
| 3. 親や親族などの介護や手伝いが必要なため | 4. 息抜きのため |
| 5. その他（ | ） |

お子さんの不規則な教育・保育事業や宿泊を伴う一時的な預かり等利用について伺います。

問23 宛名のお子さんについて、日中の定期的な保育や病気のための以外に、私用（冠婚葬祭、リフレッシュ等）親の通院、不定期な就労目的で、不定期に利用している事業がありますか。
ある場合は、あてはまる番号すべてに○印をつけ、1年間の利用日数（おおよそ）について数字をご記入ください。

1. 一時預かり （私用など理由を問わず保育所等で一時的に子どもを保育する事業）	<input type="text"/>	日
2. 幼稚園の預かり保育 （通常の就園時間を延長して預かる事業のうち不定期に利用する場合のみ）	<input type="text"/>	日
3. ファミリーサポートセンター （地域の有償ボランティアによる子育て支援）	<input type="text"/>	日
4. 夜間養護等事業：トワイライトステイ （児童養護施設等で休日、夜間、子どもを保護する事業）	<input type="text"/>	日
5. ベビーシッター	<input type="text"/>	日
6. その他（ <input type="text"/> ）	<input type="text"/>	日
7. 利用していない		

問23-1 現在、利用していない理由について、あてはまる番号すべてに○印をつけてください。

1. 特に利用する必要がない	2. 利用したい事業が地域にない
3. 地域の事業の質に不安がある	4. 地域の事業の利便性 （立地や利用可能時間日数など）
5. 利用料がかかる	6. 利用料が分からない
7. 自分が事業の対象になるか分からない	8. 事業の利用方法（手続き）が 分からない
9. その他（ <input type="text"/> ）	

問24 宛名のお子さんについて、私用（冠婚葬祭、リフレッシュ等）、親の通院、不定期な就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。利用希望の有無について、あてはまる番号・希望すべてに○印をつけ、必要な日数（おおよそ）と目的別の内訳について数字をご記入ください。

1. 利用したい	計	<input type="text"/>	日
ア 私用（買い物、子ども（兄弟姉妹を含む）や習い事、リフレッシュ目的）		<input type="text"/>	日
イ 冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟含む）や親の通院		<input type="text"/>	日
ウ 不定期な就労		<input type="text"/>	日
エ その他（ <input type="text"/> ）		<input type="text"/>	日
2. 利用する必要はない			

問25 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気等）で、宛名のお子さんを泊まりがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか。

1. あった（預け先が見つからなかった場合も含む）	2. なかった
---------------------------	---------

問25で「1. あった」を選ばれた方に伺います。

問25-1 この1年間の対処方法とそれぞれの泊数はおおむね何日ですか。あてはまる番号すべてに○印をつけ、それぞれに日数を記入してください。

1. （同居を含む）親族・知人にみてもらった	<input type="text"/>	泊
2. ショートステイを利用した（児童養護施設で一定期間、子どもを預かる事業）	<input type="text"/>	泊
3. 2以外の保育事業を利用した（認可外保育施設、ベビーシッター等）	<input type="text"/>	泊
4. 仕方なく子どもを同行させた	<input type="text"/>	泊
5. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	<input type="text"/>	泊
6. その他（ <input type="text"/> ）	<input type="text"/>	泊

宛名のお子さんが5歳以上である方に、小学校就学後の放課後の過ごし方について伺います。

→5歳未満の方は問30へ

問26 宛名のお子さんについて、小学校低学年（1～3年生）のうち、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。あてはまる番号すべてに○印つけ、それぞれ希望する週あたりの日数を数字でご記入ください。また、「放課後児童会」の場合は、利用を希望する学年、時間も数字でご記入ください。時間は、（例）18時30分のように24時間制でご記入ください。

「児童館」…

遊戯室や図書室があり、指導員のもと、子どもが自由にきて遊ぶことができる施設です。

「放課後児童会」…

保護者の就労等により昼間家庭にいない場合など、指導員のもと、小学校3年生までの子どもを生活の場を提供するものです。平成27年度からは対象が小学校6年生まで拡大される予定です。利用には一定の利用者負担が発生します。

「ファミリーサポートセンター」…

子どもの一時預かりなどの援助を受けたい方（依頼会員）と子育ての援助を行いたい方（提供会員）を登録し、会員同士で子育てを援助する組織（有償ボランティア）です。

1. 自宅	週	<input type="text"/>	日くらい			
2. 祖父母宅や知人・友人宅	週	<input type="text"/>	日くらい			
3. 習い事（ピアノ、サッカークラブ、学習塾など）	週	<input type="text"/>	日くらい			
4. 児童館	週	<input type="text"/>	日くらい			
5. 放課後児童会	小学校	<input type="text"/>	年生まで	週	<input type="text"/>	日くらい
	下校時から	<input type="text"/>	時	<input type="text"/>	分まで	
6. ファミリーサポートセンター	週	<input type="text"/>	日くらい			
7. その他（公民館、公園など）	週	<input type="text"/>	日くらい			

問27 宛名のお子さんについて、小学校高学年（4～6年生）のうち、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。あてはまる番号すべてに○印つけ、それぞれ希望する週あたりの日数を数字でご記入ください。また、「放課後児童会」の場合は、利用を希望する学年、時間も数字でご記入ください。時間は、（例）18時30分のように24時間制でご記入ください。

1. 自宅	週	<input type="text"/>	日くらい
2. 祖父母宅や知人・友人宅	週	<input type="text"/>	日くらい
3. 習い事（ピアノ、サッカークラブ、学習塾など）	週	<input type="text"/>	日くらい
4. 児童館	週	<input type="text"/>	日くらい
5. 放課後児童会	小学校	<input type="text"/> 年生まで	週 <input type="text"/> 日くらい
	下校時から	<input type="text"/> 時 <input type="text"/> 分まで	
6. ファミリーサポートセンター	週	<input type="text"/>	日くらい
7. その他（公民館、公園など）	週	<input type="text"/>	日くらい

問26または問27で「5. 放課後児童会」を選ばれた方に伺います。

問28 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に放課後児童会の利用希望はありますか。（1）土曜日、（2）日曜日・祝日のそれぞれについて、あてはまる番号ひとつに○印をつけ、利用したい時間帯を24時間制でご記入してください。（例）9時00分から18時30分までのように24時間制でお答えください。

（1）土曜日

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい	} 利用したい時間帯		
2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい		<input type="text"/> 時	<input type="text"/> 分から
3. 利用希望はない		<input type="text"/> 時	<input type="text"/> 分まで

（2）日曜日

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい	} 利用したい時間帯		
2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい		<input type="text"/> 時	<input type="text"/> 分から
3. 利用希望はない		<input type="text"/> 時	<input type="text"/> 分まで

問29 宛名のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みの長期の休暇期間中の放課後児童会の利用希望はありますか。あてはまる番号ひとつに○印をつけ、利用したい時間帯を24時間制でご記入してください。

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい] 利用したい時間帯
2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい	
3. 利用希望はない	
	<input type="text"/> 時 <input type="text"/> 分から
	<input type="text"/> 時 <input type="text"/> 分まで

育児休業制度の利用について伺います。

問30 宛名のお子さんが生まれたとき、父母のいずれかもしくは双方が育児休業制度を利用しましたか。(1) 母親、(2) 父親のそれぞれについてあてはまる番号に○印をつけてください。

(1) 母親 (いずれかに○)	(2) 父親 (いずれかに○)
1. 働いていなかった 2. 取得した (取得中である) 3. 取得していない <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> 取得していない理由 ※複数回答可 (下から番号を選んでご記入ください) </div>	1. 働いていなかった 2. 取得した (取得中である) 3. 取得していない <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> 取得していない理由 ※複数回答可 (下から番号を選んでご記入ください) </div>

1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった
2. 仕事が忙しかった
3. (産休後に) 仕事に早く復帰したかった
4. (育児休業をとると) 仕事に戻るのが難しそうだった
5. 昇給・昇格など影響がでそうだった
6. 収入減となり、経済的に苦しくなる
7. 保育所(園)に預けることができた
8. 配偶者が育児休業制度を利用した
9. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった
10. 子育てや家事に専念するため退職した
11. 職場に育児休業制の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)
12. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった
13. 育児休業を取得できることを知らなかった
14. 産前産後の休暇(産前6週間、産後6週間)を取得することを知らず、退職した
15. その他 ()

問30で(1)母親または(2)父親で「2. 取得した(取得中である)」を選ばれた方に伺います。

問30-1 育児休業取得後、職場に復帰しました。あてはまる答えの番号にひとつだけ○印をつけてください。

(1) 母親

- | |
|--------------------|
| 1. 育児休業取得後、職場に復帰した |
| 2. 現在も育児休業中である |
| 3. 育児休業中に離職した |

(2) 父親

- | |
|--------------------|
| 1. 育児休業取得後、職場に復帰した |
| 2. 現在も育児休業中である |
| 3. 育児休業中に離職した |

問30-1で「1. 育児休業取得後、復帰した」を選ばれた方に伺います。

問30-2 育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育園入園にあわせたタイミングでしたか。
※年度初めでの認可保育園入園を希望し、一時的に認可外保育園に入園して1~2月頃復帰した場合や、年度初めの入所を希望して復帰したが、実際には希望する保育園に入園できなかった場合も「1.」にあてはまります。

(1) 母親

- | | |
|-------------------------|------------|
| 1. 年度初めの入所にあわせたタイミングだった | 2. それ以外だった |
|-------------------------|------------|

(2) 父親

- | | |
|-------------------------|------------|
| 1. 年度初めの入所にあわせたタイミングだった | 2. それ以外だった |
|-------------------------|------------|

問30-3 育児休からは「実際」にお子さんが何歳何ヶ月の時に職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で「希望」としてはお子さんが何歳何ヶ月の時まで育児休業をしたかったですか。数字をご記入ください。

(1) 母親

実際の取得期間	<input type="text"/> 歳	<input type="text"/> ヶ月	希望	<input type="text"/> 歳	<input type="text"/> ヶ月
---------	------------------------	-------------------------	----	------------------------	-------------------------

(2) 父親

実際の取得期間	<input type="text"/> 歳	<input type="text"/> ヶ月	希望	<input type="text"/> 歳	<input type="text"/> ヶ月
---------	------------------------	-------------------------	----	------------------------	-------------------------

問30-3で実際の復帰と希望が異なる方に伺います。

問30-4 希望の時期に職場復帰しなかった理由について伺います。

(1)「希望」より早く復帰した方 ※あてはまる番号すべて○印をつけてください。

① 母親

- | | |
|-------------------------|--------------------|
| 1. 希望する保育園に入るため | 2. 配偶者や家族の希望があったため |
| 3. 経済的な理由で早く復帰する必要があるため | |
| 4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため | |
| 5. その他 () | |

② 父親

- | | |
|-------------------------|--------------------|
| 1. 希望する保育園に入るため | 2. 配偶者や家族の希望があったため |
| 3. 経済的な理由で早く復帰する必要があるため | |
| 4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため | |
| 5. その他 () | |

(2) 希望より遅く復帰した方 ※あてはまる番号すべて○印をつけてください。

① 母親

- | |
|--------------------------|
| 1. 希望する保育園に入れなかったため |
| 2. 自分や子ども等の体調が思わしくなかったため |
| 3. 配偶者や家族の希望があったため |
| 4. 職場の受入体制が整っていなかったため |
| 5. 子どもをみてくれる人がいなかったため |
| 6. その他 () |

② 父親

- | |
|--------------------------|
| 1. 希望する保育園に入れなかったため |
| 2. 自分や子ども等の体調が思わしくなかったため |
| 3. 配偶者や家族の希望があったため |
| 4. 職場の受入体制が整っていなかったため |
| 5. 子どもをみてくれる人がいなかったため |
| 6. その他 () |

問30-1で「育児休業取得後、職場に復帰した」を選ばれた方に伺います。

問30-5 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。あてはまる番号ひとつに○印をつけてください。

(1) 母親

1. 利用する必要がなかった（フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった）
2. 利用した
3. 利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）

(2) 父親

1. 利用する必要がなかった（フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった）
2. 利用した
3. 利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）

問30-5で「3. 利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）」を選ばれた方に伺います。

問30-6 短時間勤務を利用しなかった（利用できなかった）理由はなんですか。あてはまる番号すべてに○印をつけてください。

(1) 母親

1. 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった
2. 仕事が忙しかった
3. 短時間勤務にすると給与が減額される
4. 短時間勤務にすると保育園の入園申請の優先順位が下がる
5. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した
6. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、子どもをみってくれる人がいた
7. 子育てや家事に専念するため退職した
8. 職場に短時間勤務制度がなかった（就業規則に定めがなかった）
9. 短時間勤務制度を利用できることを知らなかった
10. その他（ ）

